

ブラウザ・Java のキャッシュのクリアを行う

電子入札システムのログイン時や操作中に時計が出ない場合や、画面が進まなくなるなど正しい操作ができなくなることがあります。

このような場合、ブラウザや Java キャッシュに壊れたデータが保存されていることが考えられますので、以下の方法で、ブラウザ及び Java のキャッシュをクリアして、再度エラーとなった操作を実行してください。

なお、OS や Internet Explorer の設定によっては説明中の画面イメージと実際の画面が異なる場合があります。

お使いのブラウザ・JRE のバージョンにより手順が異なりますので、お使いのバージョンに合わせて以下のページをご参照ください。

1.ブラウザキャッシュのクリア	2
1.1. InternetExplorer11 をご利用の場合	2
2.Java のキャッシュのクリア	7
2.1.JRE 6 をご利用の場合	7
2.2.JRE 7 および JRE 8 をご利用の場合	11

1.ブラウザキャッシュのクリア

1.1. Internet Explorer 11 をご利用の場合

1.1.(1)スタートメニューから「コントロールパネル」を起動します。

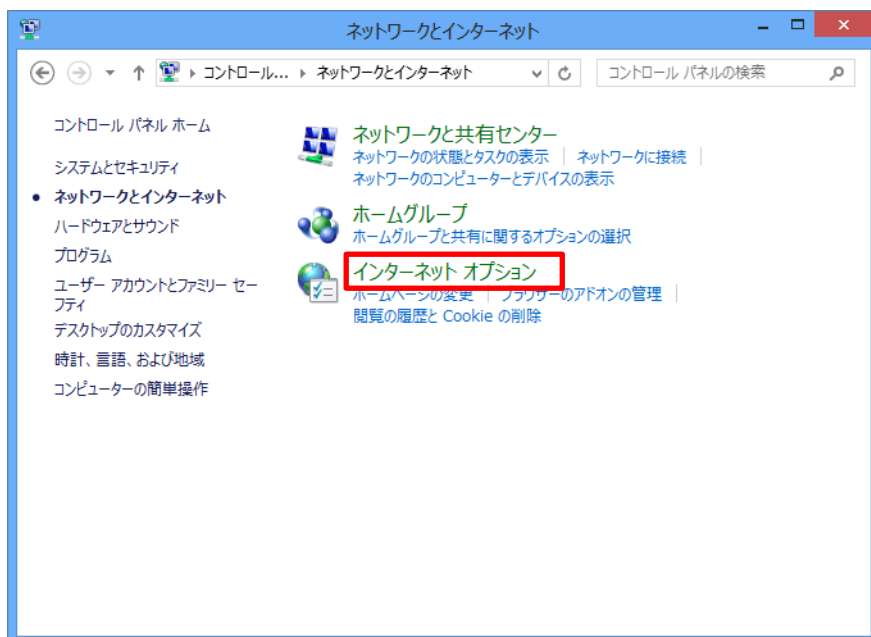
「ネットワークとインターネット」をクリックします。

※Windows 8、Windows 8.1 をご利用の場合、キーボードで「Windows キー」+「X」を押すとメニューが表示されます。表示されたメニューからコントロールパネルをクリックしてください。

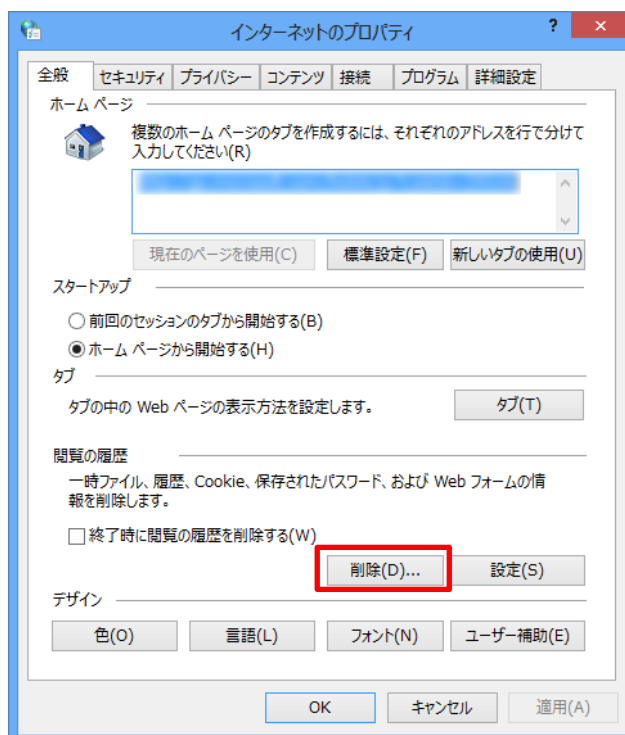
※Windows 10 をご利用の場合、「スタート」ボタンを押下し、「すべてのアプリ」から「Windows システムツール」→「コントロールパネルを開くことができます。



1.4.(2)「インターネットオプション」をクリックします。



- 1.4.(3)「インターネットオプション」画面が開きます。「全般」タブの「閲覧の履歴」の「削除」ボタンをクリックします。



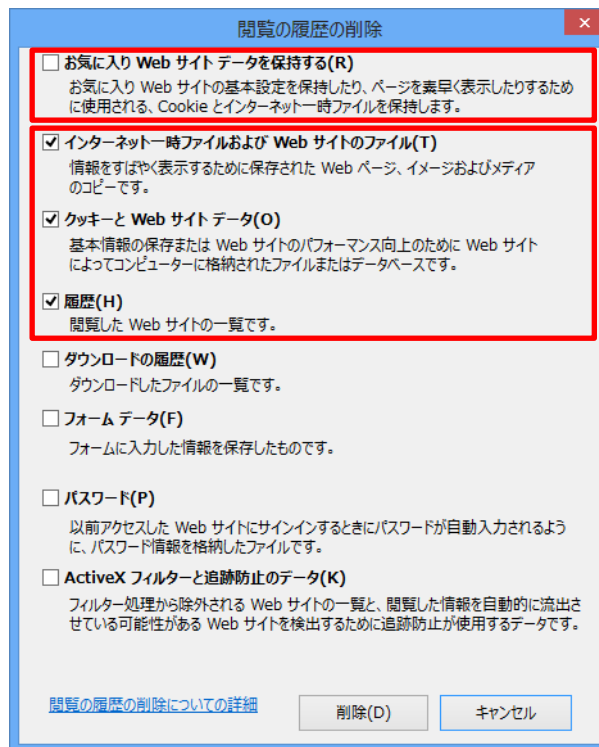
- 1.4.(4)「閲覧の履歴の削除」画面が表示されます。

「お気に入り Web サイトデータを保持する」にチェックが入っている場合、**チェックをはずして**ください。

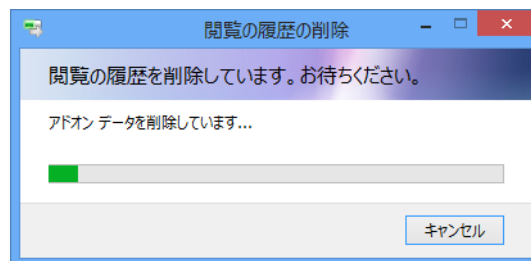
「インターネット一時ファイル」、「Cookie」、「履歴」にチェックを入れ、「削除」ボタンをクリックします。

！ Cookie および履歴削除の注意事項！

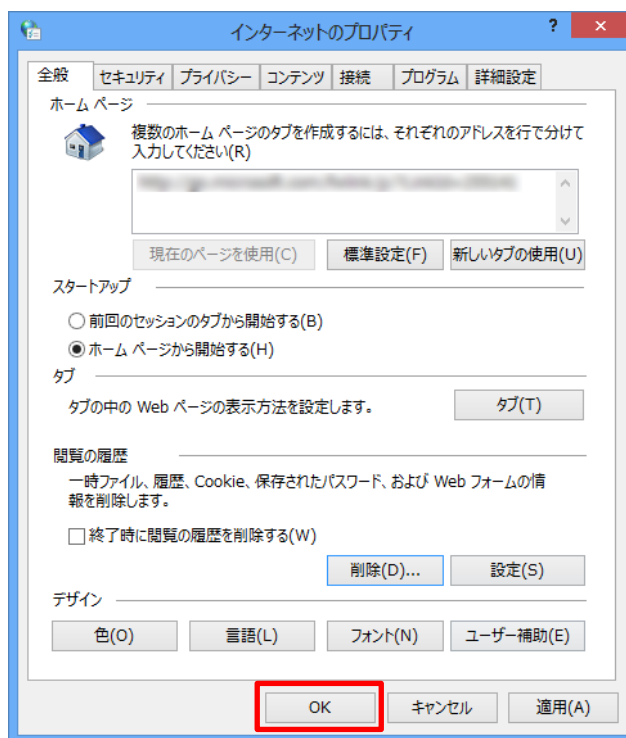
Cookie・履歴の削除も行なった方が、キャッシュのクリアは確実に行なえますが、他のWebサイト等で、ログインの保存情報が消えたり、URLの入力時にいつも使っているURLが表示されなくなる場合があります。他のWebサイト等のログイン画面で【次回から入力を省略】の機能がある場合、キャッシュクリア後の最初のログインではID/PW等を入力しないとログインできなくなる場合や、URLを全て入力しないとアクセスできなくなる場合があります。不都合が生じる可能性がある場合には、Cookie・履歴の削除を行なわないようにしてください。



削除中は以下の画面が表示されます。この画面は削除が完了すると自動で閉じます。閉じるまでしばらくお待ちください。この画面は保存されているキャッシュの容量によっては表示されない場合や、閉じるまで時間がかかる場合もあります。



1.4.(5)「インターネットオプション」画面の「OK」ボタンをクリックします。手順 1.3.(2)で開いた「コントロールパネル(ネットワークとインターネット)」の画面も閉じてください。



以上で Internet Explorer のキャッシュの削除は完了です。

2.Java のキャッシュのクリア

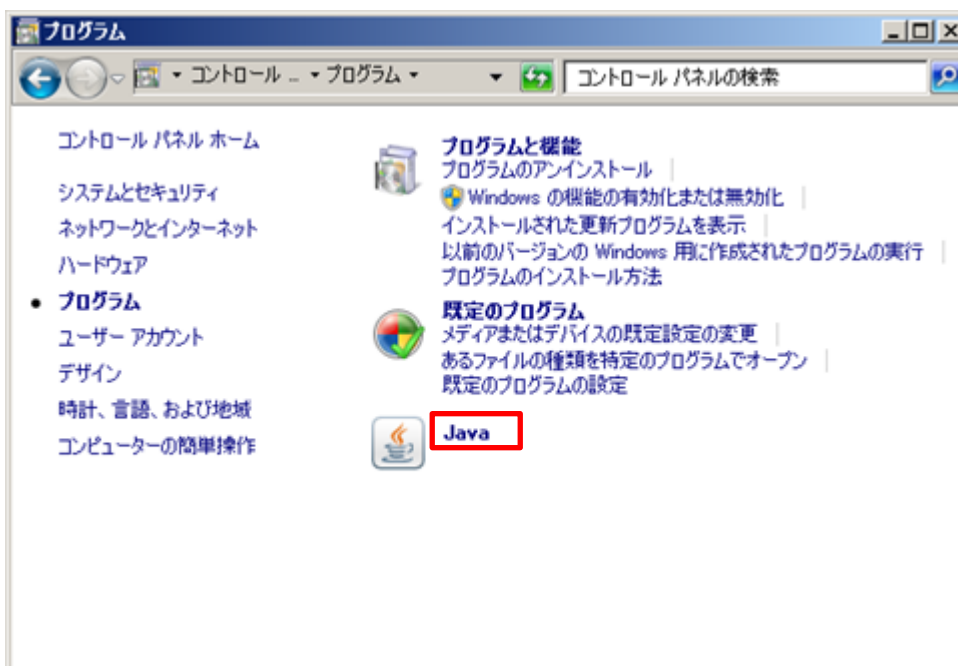
2.1.JRE 6 をご利用の場合

2.1.(1)スタートメニューから「コントロールパネル」を起動します。

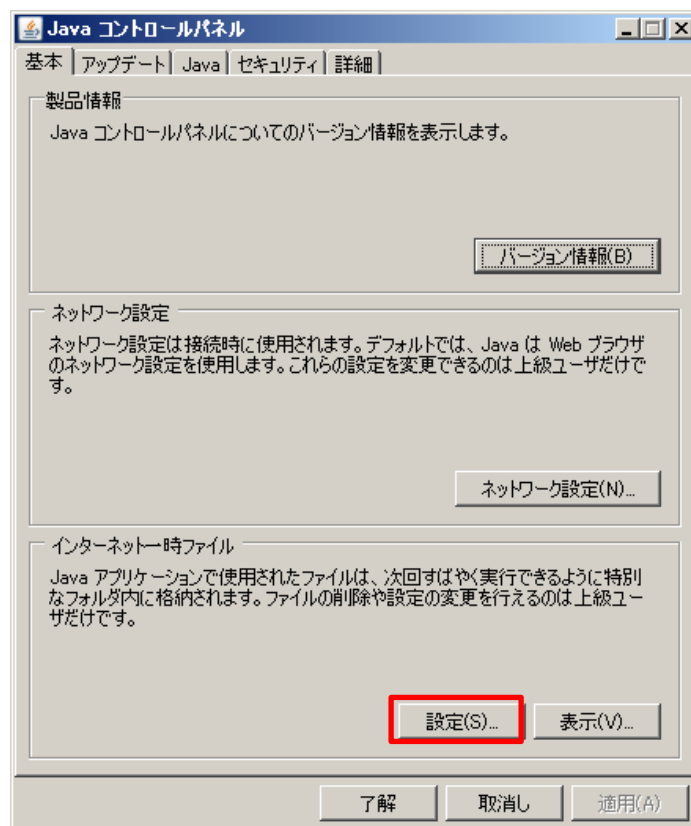
「プログラム」をクリックします。



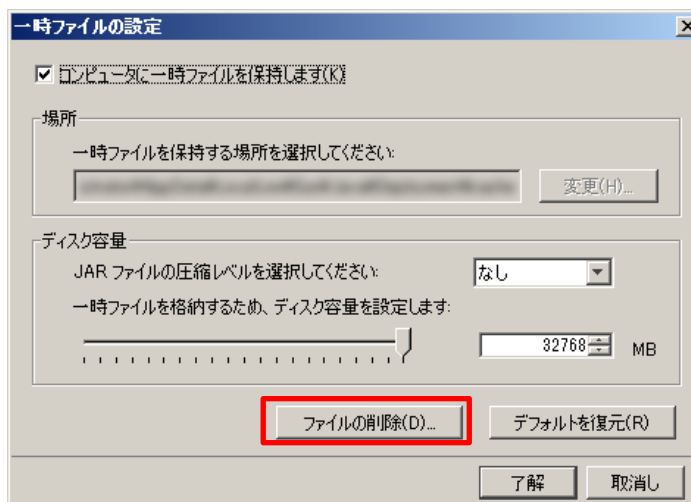
2.1.(2)「Java」をクリックします。64 ビット OS をご利用の場合は「Java (32 ビット)」をクリックします。



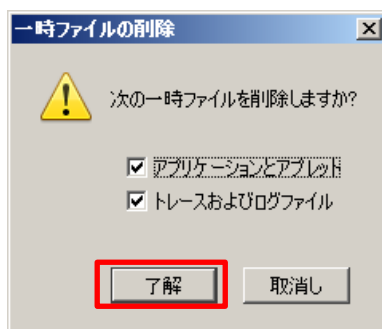
2.1.(3)「Java コントロールパネル」が起動します。「インターネット一時ファイル」の「設定」ボタンをクリックします。



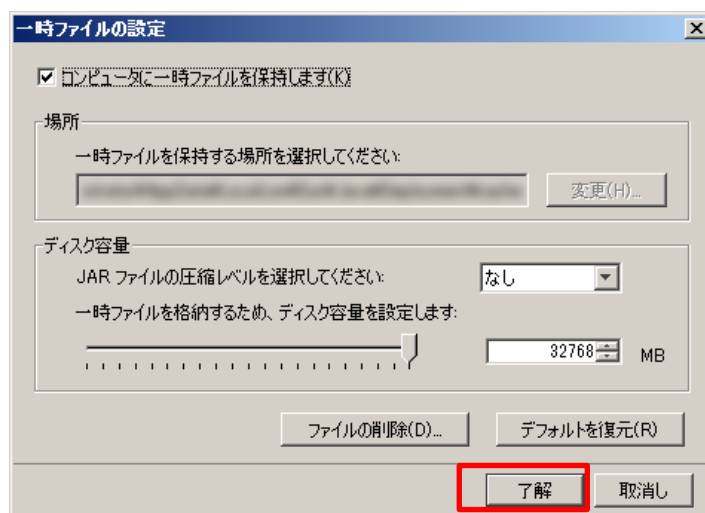
2.1.(4)一時ファイルの設定画面が表示されます。「ファイルの削除」ボタンをクリックします。



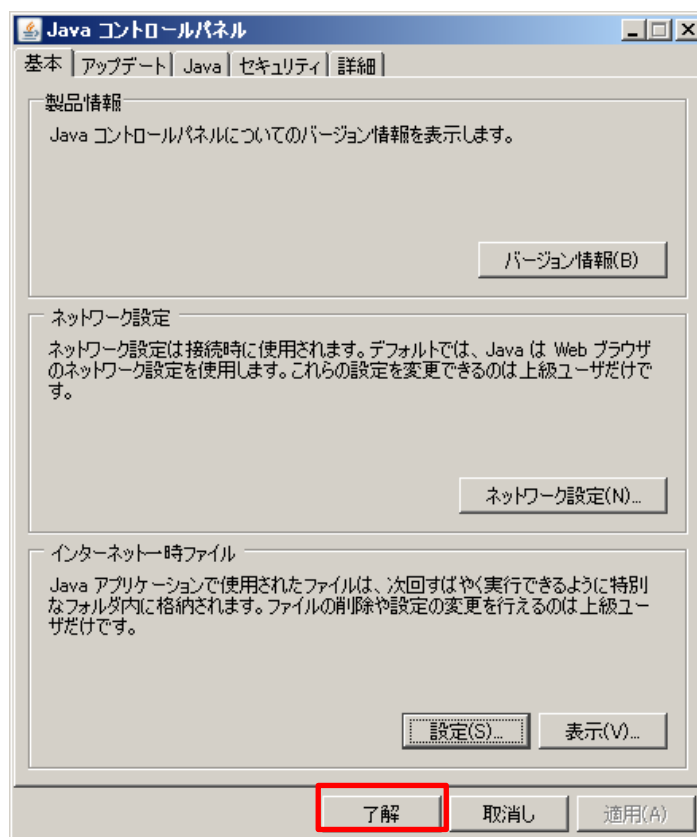
2.1.(5)「一時ファイルの削除」画面が表示されます。「アプリケーションとアプレット」「トレースおよびログファイル」にチェックがついていることを確認し、「了解」ボタンをクリックします。



2.1.(6)削除が完了すると「一時ファイルの削除」画面が閉じます。「一時ファイルの設定」画面を「了解」ボタンをクリックします。



2.1.(7)「Java コントロールパネル」画面も「了解」をクリックします。手順 1.2.(2)で開いた「コントロールパネル(プログラム)」の画面も閉じてください。



以上で、JRE のキャッシュクリアは完了です。

2.2.JRE 7 および JRE 8 をご利用の場合

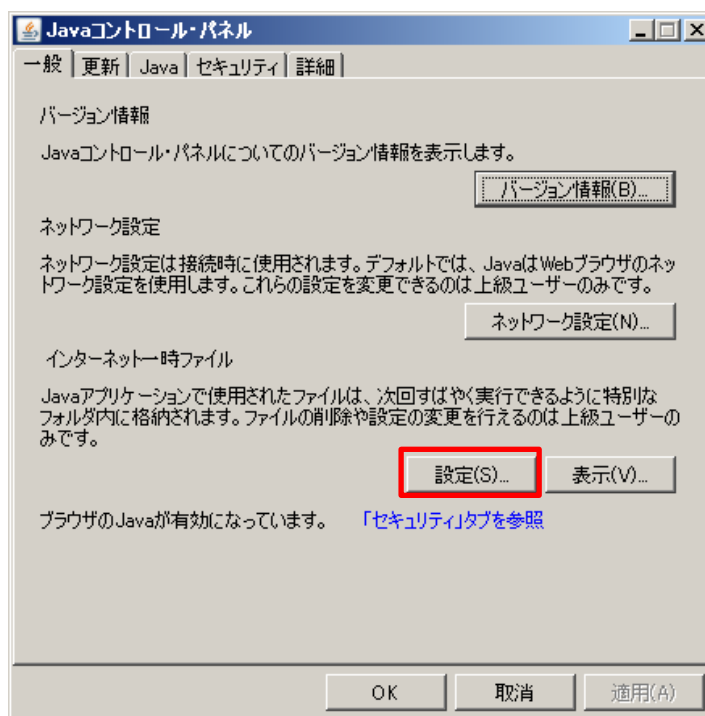
2.2.(1)スタートメニューから「コントロールパネル」を起動します。



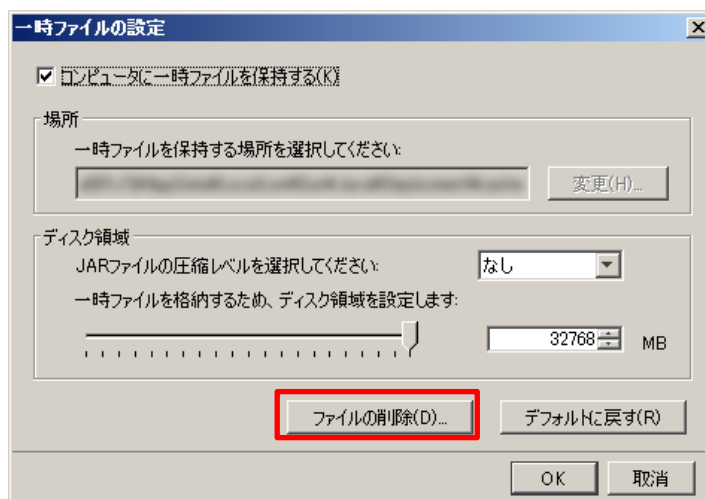
2.2.(2)「Java」をクリックします。64 ビット OS をご利用の場合は「Java (32 ビット)」をクリックします。



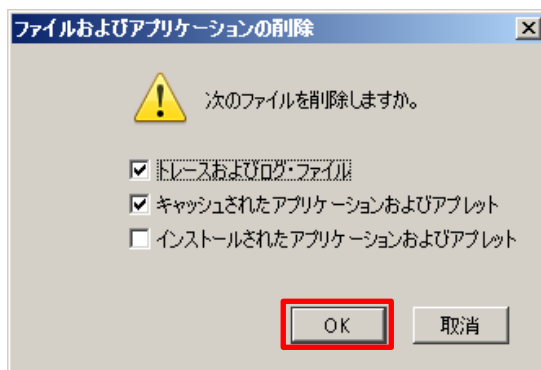
2.2.(3)「Java コントロール・パネル」が起動します。インターネット一時ファイルの「設定」ボタンをクリックします。



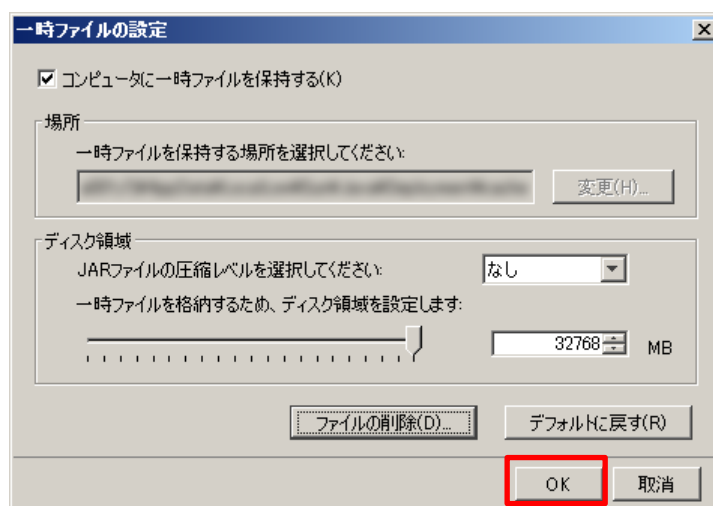
2.2.(4)「一時ファイルの設定」画面が表示されます。「ファイルの削除」をクリックします。



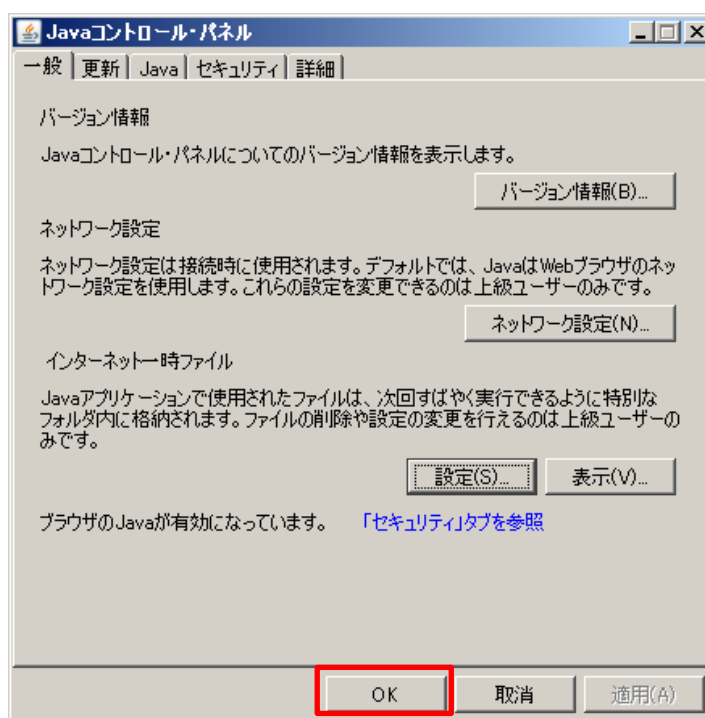
2.2.(5)「ファイルおよびアプリケーションの削除」画面が表示されます。「トレースおよびログ・ファイル」「キャッシュされたアプリケーションおよびアプレット」にチェックをがついていること、及びインストールされたアプリケーションおよびアプレットのチェックが外れていることを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



2.2.(6)削除が完了すると「ファイルおよびアプリケーションの削除」画面が閉じます。「一時ファイルの設定」画面を「了解」ボタンをクリックします。



2.2.(7)「Java コントロールパネル」画面も「了解」をクリックします。手順 2.2.(2)で開いた「コントロールパネル(プログラム)」の画面も閉じてください。



以上で、JRE のキャッシュクリアは完了です。